以上児(3.4.5 歳児) 評価者評価集計表

こどもの姿	ほし	つき	たいよう	評価者2	評価者3
① こどもは、新しい遊びを考え出したり、自分から環境に働き掛け	A 砂や水、花を使って、自分なりの遊びを展開していた。	Α	Α	C	A 自分自身で発見したことや友達の遊びの良さを感じ、 真似をしたりと、グループ内で対話をもとに様々な遊び
ようとしている。	はいか、化を使うし、自力なりの避びを展開していた。				変化があった。
② 楽しんでいる遊びを繰り返した	A	A	A	A	A
り、発展したりしようとしている。				3歳児が長い時間をかけて水を運び、一生懸命取り組んでいたところが印象的でした。	①に同じ
③ いろいろな遊びに興味をもった	A	А	A	A	A
りチャレンジしようとしたりして いる。	高い丸太や塔に登ってみようと試行錯誤していた。			年齢を問わず、自分の好きな遊びを見つけて集中して 遊び込んでいるように見えました。	①に同じ
(A) (Ban+++ + > V.I. I) / I)	Α	Α	Α	Α	A
④ 興味をもったことに、じっくり、 取り組もうとしている。	工夫して水を運んでいる子や年長さんの色水遊びに興 味を持った子など良かったです。				自分の好きな遊びに工夫しながら楽しく活動している 子が見られました。
	Α	Α	Α	Α	Α
⑤ 自分だけでなく、友達と一緒に 遊ぶことを楽しむ姿が見られる。	友達の行動に興味を持っていた。		同じ遊びをしている子同士の会話を聞いていると、次こう しよう、どうしたらいい?とアイディアを出し合っていました。 全体的な発語は少ないようでした。	ひとりで集中している子も見られましたが、年中・年長さ んは少人数のグループで遊んでいる姿も見られました。	グループで遊んでいた子どもたちは互いに会話しながら 楽しく活動している様子が見られました。
⑥ 友達と共通の目的を達成するた	A	A	A	Α	A
めに考えたり試したりしようとし ている。		気の合う友だちと制作に集中して面白いものをどんどん作っていました。		色水遊びの中で子どもたちの想像力を見て感心しました。	①・④・⑤の様子が見られていたので十分達成したと愿 じます。
⑦ こどもは、時間や流れを意識し、	С	С	А	С	С
遊びや生活に見通しをもって行動 しようとする姿が見られる。	今回は確認できませんでした。	今回は確認する場面にいられませんでした。(あちこち見 に行っていたため)			先生がどのように見通しを持たせるような投げかけをする 場面を見取れなかったため評価できませんでした。
	Α	A	Α	С	С
⑧ こどもは、遊びや生活の中で自分のめあてや課題をもち、諦めずにやろうとする姿が見られる。					子どもの目当てや課題がどういったものだったのかがわたらないので、評価できませんでした。ただ、この部分は、前日の振り返りがどのようなものだったのかに結び付くと思います。
⑨ 環境として置かれたものからイ	Α	A	A	A	A
メージを広げ、自分たちで遊びを つくり出したり発展させようとす る姿が見られる。			手が届くものはすべてを使って遊ぼうとする意欲に満ちていました。		作品のイメージが持てるような環境設定も行われ、自然 たちでも考え、やってみようという様子が見られました。
⑩ トラブルが起こったときに自分	A	A	A	Α	С
たちで考え、解決しようとする姿が見られる。				砂場でけんかに発展しそうな場面を見ましたが、大人の 手を借りることなく解決していました。	こうした場面が見られなかったため評価できません。
	Α	Α	Α	С	Α
 保育者や友達に自分の思いを言葉で伝えたり、相手の話を聞いたりしようとする姿が見られる。					遊びの中で自分が工夫したことを伝えたり、助けてもらた場面で、お礼を言ったり、子ども同士での伝え合う様子が見られた。
② 戸外やホールで全身を使って遊	A	С	A	Α	A
んだり、多様な遊びをしたりする 姿が見られる。		今回は確認できませんでした。		素晴らしい環境が整っていて、子どもたちは汗をかきながら真剣に遊んでいました。	十分、達成できたと感じます。
	С	С	A	A	С
③ ルールを理解して様々な集団遊びを楽しむ姿が見られる。	今回は確認できませんでした。	今回は確認できませんでした。	短い時間でしたが、鬼ごっこもしていました。ターザンロー プや丸太のぼりなど、順番や安全を考えて楽しんでいました。		集団遊びの場面を見ることができなかったので評価で ません。
の ウムー・・・ ウャ・	Α	Α	A	A	A
④ 安全について考え、安全に気を付けて行動しようとする姿が見られる。		ハサミの使い方や、大きなダンボールなども気を付けて運 んでいる様子が見られました。	ブランコに、3歳児が一人途中で加わった際、とても安全 に気をつけて遊んでいました。	子どもたちが自分の力で無理のないように気を付けて遊びを展開していました。	ダイナミックな活動があちらこちらで行われていました。 いところから飛び降りる姿も見られますが、やり慣れて る様子で、大きな不安は感じませんでした。
 保育者のかかわり	Α	A	A		'るアメメ J゙(、八さな个女は怨むませんでした。
① こどもが保育者を信頼し、自 分が受け入れられ見守られてい るという安心感を持って生活で			支援の必要な子への声掛けが支援の先生ではなく担任 の先生なのが良いと思いました。静かに声を掛けると2人 ともちゃんと座って絵本に集中しました。	一つ一つ声掛けがあるわけでもなく、自分たちで行動できていました。また、できない子に対しても優しく見守り、 子どもの安心感が見られました。	ー人ひとりがのびのびと活動する様子から安心感を持 て生活していると感じます。
きるよう配慮をしている。					
② 個々のこどもの発達を理解し、その過程に応じて、体を動かす遊びを取入れている。	Α	C 今回は確認できませんでした。	A	С	C

2 保育者のかかわり	ほし	つき	たいよう	評価者2	評価者3
③ こどもが主体的に、遊び込め	А	А	А	A	Α
る時間と空間を保障している。	ゆったりした時間の設定がよかった。	制作の時間もたっぷりとって戸外での色塗りの場所づくり もとてもよかったです。	しっかり時間があったのがよかったです。	とてもできていることに驚きました。	十分達成できていると感じます。
④ こどもが自分の目的を持っ	A	A	В	A	A
て、考えたり、試したり、工夫 したりする過程を大切にして いる。		プチプチのバッグ、とてもすてきでした。 大人には考え付き ません。	年長さんの創意工夫を引き出す素材が園庭に少ないので、色水遊びの準備と、事前の砂+水の絵本の導入があったが、ほんの数人しかマッチしていなかった。		子どもたちの遊びを見守りながら、活動が停滞している 子へは積極的に声掛けを行い、子ども同士でうまく進ん でいる場面は適切な距離で見守っていた。
	A	C	B	Α	A
⑤ こどもが周囲の自然に親し			白いアジサイの花と、木の葉、砂、水。手が届くものはす		
みを持てるよう、それらを生活 や遊びに取り入れている。	雨の日散歩や風の日散歩、お部屋のそばでいちごを育て ているのがすてきでした。	今回は確認できませんでした。	べて使って遊んでいたが、年長にとってはあまり種類が少なく、もう少し豊かに発展させたいと感じました。		戸外での活動を中心に、葉や枝、虫などに興味を持ち、関わる子の姿が見られました。
⑥ こども一人一人の発達の特	А	A	А	A	С
性や発達の課題を理解してか かわろうとしている。					一人ひとりをどう理解し、関わろうと意図していたかがわ からないので評価できませんでした。
⑦ こども一人一人が自分の思	A	A	A	С	A
いや考えを出していく中で、互 いを尊重し合う心が育つよう なかかわりをしている。			先生方が子ども一人ひとりをとても尊重しているのが、子 どもたちに伝わっていると感じました。		
⑧ 特別な配慮が必要なこどもへの	Α	Α	Α	A	С
保育に当たっては、ほかのこども との生活を通して共に成長できる ように援助している。	完全インクルーシブで、先生たちの関わりを見て周囲の子 たちも仲間として関わっていた。			その子がちがう場所にいてもしっかり見守っている大人が いて適切な言葉がけをしていた。	対象となる子どもがどの子なのかがわからないため評価 できませんでした。
	В	Α			Α
① こどもの自主性、自発性を尊重し、遊び込むことができる環境づくりをしている。	遊び込むには、素材が少なすぎて発展が難しいと感じた。 花や士の種類、木の葉、木の実などがもう少しあれば豊かな発想を引き出せるのでは・・・。	絵の具用のじょうろ、皿やハケ、ペットボトル等、子どもが 使いやすそうで、たくさん準備されていてとても良いと思い ました。思いっきり自由に活動していました。	掘ったり、混ぜたり、ちぎったり、虫を捕まえたり、年長さん の遊びをもっと豊かにできそうです。		子どもたちの主体的な活動を促すための施設や掲示、 教材の配置など、様々な工夫がされており、とても良い 環境だと思います。
② こどもの興味に合わせた玩		Δ	A	A	Δ
具や絵本が、こどもの手の届く 場所に適切な量で用意されている。		Α			②~⑦は、①に同じ
③ 外気に触れ、自然を感じ、探	В	A	A	A	A
索したり、体を動かしたりする 楽しさを味わうことができる。	【とことん山】 土の種類のせいか、植物が少ないので虫のなると感じました。	重類も少なく、探索は園外の公園や畑に行かないとできない	のが少し残念に感じた。子どもが親しめる土だともっと良く	保育室の外も使った広々、のびのびと活動できて楽しそ うでした。	保育室からすぐ外に出たり、畑で虫や植物に触れられる 環境が素晴らしい。
④ こどもが安心して遊べる安	В	В	Α	Α	Α
全面に配慮された園庭等が確 保されている。	【とことん山】 小さい子も高所に登れる設計なので、垂直を置いてしまうと逆に飛びたくなるので、あくまでも土や砂を		れていればさらに安心だと感じた。 (高跳びマットみたいなの	年中さんにとっても、大きなけがにつながる高さの部分の 土の深さが心配でした。	年長さんの発達段階なら、それほど危険に感じるところ はありませんでした。
⑤ ドキュメンテーションは、保	A	A	A	Α	A
育の意図が伝わるように表現 されている。	先生方の目線や願いが伝わってとても素晴らしかったで す。	この時期に大切な言葉のトラブルの乗り越え方を、保護者に伝わるよう分かりやすく表現されていて、先生方の願いが伝わりました。	田植えや遠足の様子など、園外に飛び出して、生き生き と活動する楽しそうな雰囲気が伝わってきました。クラステーマが実践されていました。	とことんさんのドキュメンテーションはとても細かく理解しやすいです。	
⑥ 施設内の清掃が行き届いて	А		A	A	A
おり、保育室、トイレ等の清潔 が保たれている。					
⑦ 手洗い場や机、椅子等、こどもの身体にあった大きさで整えられている。	Α		Α	Α	Α
記述欄	 遊びに夢中になっている子に、お茶を飲むよう促しても、なかなかいかなかったとき、担任の先生同士で、その子のコップを持ってきてもらうよう連携して飲ませてあげていたのが、ほほえましかった。 畑に行ったときの子どもたちの驚きや喜び方がすてきで、今までかかわってきたことが伝わってきた。とても楽しい畑で感動しました。 担任の先生たちのあったかい声掛けや、支援の先生の HAPPY な空気感がとてもよかった。 	になっている子がいて、どこからどこまでをクラスの活動の 範囲としているのか、また、全員に一度は体験させてあ げたい活動は今回はあったのかなど、先生方のねらいを お聞きしたかったです。まちづくりにマッチしていた子たち が制作に夢中になっている姿やどんどん発展していく様 子は素晴らしかったです。	声を掛ける姿が、日々の子どもたちみんなに伝わってい るんだなと感じました。支援の先生の雰囲気もすてきで	園舎・環境はもちろんのこと、すべてに驚きと感銘を受けました。子どもたちも明るく元気で自立しているように見えました。また、私が一番感動したところは、職員の意識の高さでした。どの職員に質問してもすべて方向性が同じで答えも同じでした。それはとても難しく大変なことです。園長先生、副園長先生の目標の高さの表れだとあらためて素晴らしいと思いました。先生の心がそのまま子どもに反映するとよく言われますが、とことんさんは先生方のイキイキが子どもたちのイキイキにつながっているのですね。	 ○ 子どもたち一人ひとりが自分の興味に基づいた活動を様々な場で展開されるため、子どもたち一人ひとりや集団での活動の変化など、じっくり見ることが難しく適切に評価できたかいささか不安です。 ○ 幼保小の接続がよりスムーズなものになるよう、連携に向けた具体的な取組みの必要を感じました。